

2023年9月25日

「ゼロカーボンシティくまがや」の実現に向けた包括連携協定の締結について

熊谷市
東京ガス株式会社
東京ガスネットワーク株式会社

熊谷市（市長：小林 哲也）、東京ガス株式会社（社長：笹山 晋一）、東京ガスネットワーク株式会社（社長：沢田 聡）は、このたび、「ゼロカーボンシティくまがや」の実現に向けた包括連携協定（以下「本協定」）を締結しました。

熊谷市は2022年10月、脱炭素社会の実現に向け、2050年までに市内の温室効果ガスの排出量の実質ゼロを目指す「ゼロカーボンシティくまがや」を宣言しました。

本協定では、3者がそれぞれの有する知見や技術を活かし、人的・物的資源を有効に活用した協働により、市民の意識向上、災害に強い都市機能を構築し、安全で安心な暮らしと将来の「ゼロカーボンシティくまがや」実現を目指します。

本協定に基づく具体的な実施内容は、今後3者にて決定していきます。



（左から 東京ガスネットワーク埼玉支社長：細田千恵、熊谷市長：小林哲也、東京ガス常務執行役員：小西雅子）

【連携事項】

- (1)「ゼロカーボンシティくまがや」の実現に向けた取組のトータルコーディネートに関する事項
- (2)エネルギーの地産地消に関する事項
- (3)低炭素エネルギーの調達や公共施設等への提供に関する事項
- (4)エネルギーデータの活用等によるエネルギーの最適化に関する事項
- (5)地域の防災機能強化等レジリエンス強化に関する事項
- (6)地域の目線で新しい価値や営みを創る地域共創に関する事項
- (7)学校等における環境エネルギー教育や食育等を通じた啓発活動に関する事項
- (8)「ゼロカーボンシティくまがや」の実現に向けた取組における専門人材の支援強化に関する事項
- (9)「ゼロカーボンシティくまがや」に係る魅力等の情報発信に関する事項
- (10)その他市民へのサービス向上、「ゼロカーボンシティくまがや」の実現に関する事項

【締結日】

2023年9月22日

【関係者コメント】

■熊谷市長 小林 哲也 コメント

本市は、2022年10月に「ゼロカーボンシティくまがや」を宣言しました。これまで、スマートハウス補助金、再生可能エネルギー・省エネルギー設備設置費補助金、電気自動車充電設備設置費補助金などの各種補助事業のほか、エコライフフェア等のイベントを通して、環境啓発事業を進めることにより、温室効果ガス排出量の削減に努めてきました。

今後も、様々な施策を検討、実施し、「ゼロカーボンシティくまがや」の実現に向け、市民、事業者と共に取り組むことが重要であると認識しています。本協定により、東京ガスと東京ガスネットワークの有する脱炭素社会に関するノウハウや技術等のお力添えをいただきながら、本市の課題解決と「ゼロカーボンシティくまがや」の実現に向けた取り組みを一層強化してまいります。

■東京ガス株式会社 常務執行役員 地域統括 小西 雅子 コメント

当社は、東京ガスグループ 2023-2025 年度中期経営計画「Compass Transformation 23-25」において、3つの主要戦略の一つとして「エネルギー安定供給と脱炭素化の両立」を掲げ、多くの企業・自治体の皆さまとの協業を通じ、カーボンニュートラルの実現等に向けた取り組みを進めています。

本協定の締結により、熊谷市のパートナーとして、当社が有する様々な知見、経験を活かし、地域課題の解決に貢献できることを大変嬉しく感じています。

■東京ガスネットワーク株式会社 埼玉支社長 細田 千恵 コメント

当社は、これまで「くまがやエコライフフェア」への協力や、次世代に向けた環境教育支援としての出前講座の実施など、熊谷市の抱える地域課題の解決に向けた取り組みを進め、熊谷市の皆さまとの信頼関

係の向上に努めてまいりました。

今回の協定締結により、これまで市内の地域の活性化や環境配慮の取り組みを推進してきた熊谷市とともに、「ゼロカーボンシティくまがや」の実現に向けて連携できることを大変嬉しく思います。本協定の目的達成と熊谷市の発展に向けて、地域の皆さまに寄り添い、熊谷市の地域課題の解決に取り組んでまいります。

以上